

第3回 中部縦貫自動車道事業費等監理会議 議事概要

1. 開催日時：令和3年12月13日（月）10：30～11：30

2. 開催場所：福井県庁2階中会議室

近畿地方整備局災害対策室（WEB会議）

3. 出席者：福井県 土木部長 西出 俊亮
道路建設課長 平林 透
高規格道路課長 貴田 勝太郎
近畿地方整備局
道路部長 小林 賢太郎
福井河川国道事務所長 宮本 久仁彦

4. 議 事：

○大野油坂道路事業の進捗状況等（資料－1）について説明し、以下について確認した。

（事業進捗について）

- ・大野～大野東（仮称）、和泉（仮称）～油坂出入口について、現時点では、概ね順調に工事が進捗している。
- ・大野東（仮称）～和泉（仮称）の荒島第2トンネルについて、令和3年5～8月の間、勝原IC側で、地山状況が悪化し掘削の進捗が著しく低下している。
- ・大野～和泉（仮称）（延長19.5km）については、令和4年度開通を目指して事業を推進しているが、荒島第2トンネルにおいて、地山状況が悪く、工程が遅れている状況であり、今後2箇所の変層帯が想定されていることから、その掘削状況を踏まえて工程を精査し、安全第一で工事を進めていく。和泉（仮称）～油坂出入口（延長15.5km）については、令和8年春開通を目指して事業を推進していく。
- ・これに対して、福井県から、
 - ① 引き続き、大野～和泉（仮称）の令和4年度中の開通をお願いしたく、安全確保を前提として、工程を精査されたい。
 - ② 事業進捗状況について、県民、報道機関等に情報提供されたい。

との要請があった。

（事業費監理について）

- ・再評価時（令和元年11月）に事業費の増額が大きかったトンネル工事の進捗状況等について報告し、現時点で再評価時（令和元年11月）の想定と比較して大きな状況の変化はない。
- ・事業費監理の今後の対応として、再評価の時点（令和元年11月）の想定と異なる事象が確認された場合や自然災害など事前にリスクが想定できない事象が生じた場合は、その都度速やかに情報提供する。

（コスト縮減の取組について）

- ・今後も、国と県で連携や情報交換を図り、コスト縮減に努めながら事業を推進していく。

以 上